

第2回大分県働き方改革推進会議

□ 会議次第

■ 知事挨拶

■ 議事

- (1) 労働局長報告(国・実現会議の動向等)
- (2) 主要課題の議論
長時間労働の是正に向けた取組について
- (3) 働き方改革を推進するために取り組むこと

□ 議事(3)における意見等

《働き方改革を推進するために取り組むこと》

■ 経済団体

- ◇「働き方改革」で女性が働くことにより所得を増やし経済の好循環を生むことが重要

■ 有識者

- ◇提案1:「正社員の年間総労働時間の削減」
- ◇提案2:「男性の育児休業取得率の向上」
(この目標を目指すプロセスで長時間労働の削減を目指す)
- ◇提案3:「イクボス宣言」
(平成29年6月に大分市で開催される「ファザーリングジャパン全国フォーラム」で知事や経済団体の代表でイクボス宣言)

◎ 合意事項

- ◇次回会議での「目標設定」や「共同宣言」とりまとめを合意

□ 議事(2)における意見等

《長時間労働の是正に向けた取組について》

■ 経済団体

- ◇中小企業は長時間労働の是正と生産性の向上にどう取り組めばいいかわからないので、具体例を提供してほしい
- ◇深夜営業をやめるなど、みんなが少し我慢して時短に協力する雰囲気を作る地域でつくることも検討したらどうか

■ 企業経営者等

- (他の企業での取り組み事例や実情等)
- ◇会議の効率を高め、回数を少なくする
- ◇会議にかける案件でないものは、社内一斉メールで情報共有
- ◇整理整頓によりムダな時間(資料を探す等)を削減

■ 労働団体

- ◇昨年1年間で労働組合に428件の労働相談あり。うち107件が労働時間に関するもの
- ◇基本給プラス残業手当込みで生活できる賃金になっていて長時間で働くことを受け入れている実態が労働相談から見える

■ 有識者

- ◇社員の休日出勤を避けるため、月曜日の朝一番の会議設定をやめた事例あり